

AXIS M1135 Mk II Box Camera

手頃な価格の2メガピクセル監視

AXIS M1135 Mk IIは、手頃な価格のコンパクトなボックス型カメラで、設置と操作が簡単です。PoEと冗長DC電源をサポートしているため、停電が発生した場合でもデータが保護されます。Axis LightfinderとAxis Forensic WDRが搭載されているため、難しい照明環境や暗闇に近い環境でも、実物に近い色で細部まで捉えた映像が提供されます。CSマウントを搭載しているため、柔軟にレンズを交換することができます。また、マイクを内蔵しているため、音声付きビデオを録画できます。AXIS Object Analyticsがプリインストールされており、人や車両を検知して分類することができます。さらに、H.264/H.265対応のAxis Zipstreamにより、帯域幅とストレージの要件が大幅に低減されます。

- > コンパクトで柔軟性に優れた設計
- > LightfinderおよびForensic WDR
- > 音声を録音できる内蔵マイク
- > AXIS Object Analytics
- > i-CSによるリモートズーム/フォーカス



AXIS M1135 Mk II Box Camera

| | |
|--------------------------------|--|
| カメラ | |
| イメージセンサー | プログレッシブスキャンRGB CMOS 1/2.9" |
| レンズ | バリアフォーカル、IR補正、CSマウント、DCアイリス、3~10.5 mm 水平画角:90° ~33° 垂直視野:49° ~19° 最短フォーカス距離:0.8 m i-CS バリアフォーカル、IR補正i-CSレンズ、リモートズーム/フォーカス、P-irisコントロール、3.5~10 mm 水平画角:101° ~33° 垂直視野:53° ~18° 最短フォーカス距離:0.8 m |
| デイナイト | 自動切換え赤外線カットフィルター |
| 最低照度 | HDTV 1080p 25/30フレーム/秒、Forensic WDRおよびLightfinderオン: カラー: 0.15ルクス (50 IRE, F1.4) 白黒: 0.03ルクス (50 IRE, F1.4) カラー: 0.1ルクス (30 IRE, F1.4) 白黒: 0.02ルクス (30 IRE, F1.4) |
| シャッター速度 | 1/33500~2秒 |
| システムオンチップ (SoC) | |
| モデル | ARTPEC-7 |
| メモリー | 1024 MB RAM、512 MBフラッシュ |
| コンピューティング機能 | 機械学習処理ユニット (MLPU) |
| ビデオ | |
| ビデオ圧縮 | H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル Motion JPEG |
| 解像度 | 1920×1080~160×90 |
| フレーム数 | すべての解像度で最大25/30フレーム/秒 |
| ビデオストリーミング | H.264、H.265、およびMotion JPEGにおいて、複数で且つ個別に設定可能なストリーム Axis Zipstreamテクノロジー (H.264、H.265) フレームレートおよび帯域幅の制御 VBR/ABR/MBR H.264/H.265 低遅延モード |
| 画像設定 | Axis Forensic WDR: 最大120 dB (撮影シーンによる)、手動シャッタースピード、圧縮、カラー、輝度、シャープネス、コントラスト、ホワイトバランス、露出コントロール (自動ゲインコントロールを含む)、露出エリア、低照度での動作の微調整、たる型歪曲の補正、回転:0°、90°、180°、270° (コリドールフォーマットを含む)、アスペクト比の補正、オーバーレイ (テキスト/画像)、プライバシーマスク、画像のミラーリング |
| パン/チルト/ズーム | デジタル PTZ |
| 音声 | |
| 音声ストリーミング | エッジツーエッジテクノロジーによる音声入力、単方向、双方向音声 |
| 音声エンコーディング | 24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz ビットレート設定可 |
| 音声入力/出力 | 外部マイク/フォン入力またはライン入力、内蔵マイク/フォン (無効設定可)、自動ゲインコントロール、ネットワークスピーカーペアリング |
| ネットワーク | |
| ネットワークプロトコル | IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTP/2、HTTPS、TLS、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP®、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要) |
| システムインテグレーション | |
| アプリケーションプログラミングインターフェース | VAPIX®、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.comを参照) ワンクリックによるクラウド接続 ONVIF® Profile G、ONVIF® Profile M、ONVIF® Profile S、ONVIF® Profile T (仕様についてはonvif.orgを参照) |
| イベント条件 | 音声: 音声検知 デバイスのステータス: IPアドレス削除、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、ストレージの障害、システムの準備完了、(i-CSの場合: 動作温度範囲内、動作温度範囲を上回ったとき、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回ったとき)。 エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断 I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力 MQTTサブスクリプション スケジュールおよび繰り返し: スケジュール型イベント ビデオ: デイナイトモード、ライブストリームオープン、いたずら |
| イベントアクション | ファイルのアップロード: FTP、HTTP、HTTPS、SFTP、ネットワーク共有、電子メール MQTTパブリッシュ 電子メール、HTTP、HTTPS、TCPを介した通知 エッジストレージへのビデオ録画、プリ/ポストアラームビデオのバッファリング、PTZプリセット、ガードツアー、ビデオクリップの送信、SNMPトラップの送信、デイナイトビジョンモード、WDRモード、ステータスLEDインジケーター、出力ポート |
| 設置支援機能内蔵 | ピクセルカウンター、i-CSによるリモートズーム/フォーカス |
| 分析機能 | |
| アプリケーションサポート | 同梱 AXIS Object Analytics、AXIS Scene Metadata、AXIS Video Motion Detection、AXIS Live Privacy Shield、いたずら警告 サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (axis.com/acapを参照) |
| AXIS Object Analytics | 物体クラス: 人、車両 シナリオ: ライン横断、エリア内の物体、エリア内の占有状態 最大シナリオ数は10本まで その他の機能: 色分けされた境界ボックスで視覚化されたトリガー物体 対象範囲と除外範囲 興行きの設定 ONVIF動体アラームイベント |
| AXIS Scene Metadata | 物体クラス: 人、顔、車両 (種類: 車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート 物体の属性: 信頼性、位置 |
| 認証 | |
| EMC | EN 55032 Class A、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 55035、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2 オーストラリア/ニュージーランド: RCM AS/NZS CISPR 32 Class A カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A) 日本: VCCI Class A 韓国: KS C 9832 Class A、KS C 9835 米国: FCC Part 15 Subpart B Class A |
| 安全性 | CAN/CSA-C22.2 No62368-1、IEC/EN/UL 62368-1 |
| 環境 | EN 50581、IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78 |
| ネットワーク | NIST SP500-267 |

| | | | |
|---------------------|--|--------------------|---|
| サイバーセキュリティ | ETSI EN 303 645 | コネクター | RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE ターミナルブロック (入力×1、出力×1 (12 V DC出力、最大負荷25 mA)) DC入力ターミナルブロック 3.5 mmマイク/ライン入力 |
| サイバーセキュリティ | | ストレージ | NAS (Network Attached Storage) への録画 推奨されるSDカードとNASについては、 axis.com を参照 |
| エッジセキュリティ | ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化 ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム セキュアエレメント (CC EAL 6+)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート | 動作温度 | -20° C~50° C 湿度:10%~85% RH (結露不可) |
| ネットワークセキュリティ | IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)、IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS、TLS v1.2/v1.3、Network Time Security (NTS)、X.509証明書 PKI、ホストベースのファイアウォール | 保管条件 | -40° C~65° C 湿度:5~95% RH (結露不可) |
| 資料の費用 | <i>AXIS OS</i> ハードニングガイド <i>Axis脆弱性管理ポリシー</i> <i>Axisセキュリティ開発モデル</i> AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM) ドキュメントをダウンロードするには、 axis.com/support/cybersecurity/resources にアクセスしてください。 Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、 axis.com/cybersecurity にアクセスしてください。 | 寸法 | 47 x 70 x 147 mm (1.8 x 2.8 x 5.8 in) i-CS 63 x 70 x 149 mm (2.5 x 2.8 x 5.9 in) |
| 概要 | | 重量 | 光学部品装着なし: 165 g 光学部品装着時: 250 g i-CS光学部品装着時: 240 g |
| ケーシング | ポリカーボネート混合 カラー:白 (NCS S 1002-B) および黒 (NCS S 9000-N) | 付属品 | AXIS T91A11 Stand White、インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユーザーライセンス) |
| マウント | ¼"-20三脚ネジ穴 カメラスタンド付属 | オプションアクセサリ | AXIS T91A04/AXIS T91A05 Camera Holder、AXIS T91B53 Telescopic Ceiling Mount、AXIS T92E20およびAXIS T93F Housing Series、Mains Adaptor PS-P Terminal Connector、AXIS T8006 PS12、AXIS T90B Illuminators、AXIS T8351 Mk II Microphone 3.5 mm |
| サステナビリティ | PVC不使用、20%再生プラスチック | オプションレンズ | Computar 12.5~50 mm、DCアイリス Lens CS 2.8 - 13 mm F1.4 DC-Iris 5 MP Lens Computar i-CS 2.8-8.5 mm |
| 電力 | Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at Type 1 Class 3、最大7.2 W、標準4.5 W 10~28 V DC、最大6.6 W、標準4.4 W | ビデオ管理ソフトウェア | AXIS Companion、AXIS Camera Station、Axisアプリケーション開発パートナー製のビデオ管理ソフトウェア。 axis.com/vms で入手可能 |
| | | 言語 | 英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語 |
| | | 保証 | 5年保証、 axis.com/warranty を参照 |